

採択演題

多くの演題を応募いただき御礼申し上げます。
下記の演題は採択となりました。
演題情報は演題申込順に掲載しています。

採択演題一覧

口演発表

タイトル	発表者
大腸がんを併発した高齢クローン病患者への多職種連携による意思決定支援	南里 穂
病気・治療と共に生活の場へと帰る間質性肺炎患者を支える病棟看護師の役割	北井 稚菜
療養病棟における看護職と介護職の協働に関する実態調査	高橋 加代子
心臓リハビリテーション維持期におけるPCI術後患者へのICTを活用したセルフケア支援 －事例に基づく評価－	福間 綾
慢性疾患看護専門看護師が捉える慢性病者のセクシュアルヘルスと支援の実際	小林 路世
就労している人々が2型糖尿病を自分事とするまでの経験	小野寺 めぐみ
通院しながら食事療法を続けている慢性呼吸器疾患患者の体験	山本 未央
糖尿病がある人を対象に病みの軌跡理論を用いた研究報告の文献検討	桑村 由美
ユマニチュードをテーマにした動画の検討 ー看護学生のための教材の選択の観点からー	前田 千佳
長期の呼吸器離脱困難な患者の生きる希望を取り戻すための看護支援	久米 仁美
就労経験のあるパーキンソン病患者の就労継続に影響している要因	東田 美紀
診療所の看護者による糖尿病性腎臓病指導に影響する要因 －個人要因とEvidence based practiceとの関連－	猪熊 綾子
急性期病院における慢性疾患患者へのアドバンスケアプランニングのきっかけ、実践と課題 －認定看護師と専門看護師のインタビュー内容の分析－	佐野 友紀
長期透析患者の病の体験より看護師としての関わりを考える	森川 理恵
脳卒中・心臓病相談から患者教室開催までの活動展開	岩瀬 司
自分らしい意思決定を目指した新たな腎代替療法共同意思決定支援プログラムの実装	植木 博子
超音波検査を用いた脳卒中患者の便秘の評価に対するコンサルテーションの現状と課題	佐藤 友紀

示説発表

タイトル	発表者
進行を抑制する治療を受ける患者の病気への向き合い方に対する理解 －常染色体優性多発性嚢胞腎(ADPKD)－	永瀬 昌子
慢性呼吸器疾患をもつ人のACPIにおける看護師の役割に関する文献検討	澤口 朋香
終末期患者へのSCAQを用いた支援 ー膀胱癌StageIV患者との対話を通して見えた想いー	渋谷 侑乃
PTPサポート活動の継続における乳がんピアサポーターのゆらぎ	元井 好美
退院支援の看護実践と病棟看護師の捉える認識 ー文献検討を中心ー	飯澤 泉
炎症性腸疾患患者の生物学的製剤またはJAK阻害剤の治療選択における意思決定支援 －Shared Decision Makingに焦点を当てた文献検討－	貝津 里乃
療養病棟看護師が社会的入院患者へ抱くジレンマ －患者・家族に対してできることに焦点を当てて－	水井 直美
高齢者の慢性腰痛改善を目指した経穴刺激セルフケア方法の長期継続性評価	黒田 久美子
成人期脳卒中サバイバーとのライフストーリーから得られた看護学生の学び	片山 将宏
脳梗塞再発予防に向け看護外来で行ったセルフモニタリングを促す看護支援の効果	檀上 明美
保存期慢性腎不全患者の自己管理エンパワメントを支援する透析看護認定看護師の実践	西岡 久美子
脊髄損傷者のセルフケアの概念分析	太田 美帆
長期透析患者へのがん終末期の意思決定支援 ーSCAQを用いた関わりで語られた思いの変化ー	武田 美和